

2012 年 11 月 27 日
株式会社アイネット

アイネット、全日空商事様の調達業務システムをクラウド型ERPで刷新

～ 4つに分散されていたシステムを「NetSuite」に集約し業務を効率化～

株式会社アイネット（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：梶本 繁昌、以下 アイネット）は、全日空商事株式会社様（本社：東京都港区、代表取締役社長：日出間 公敬、以下 全日空商事様）の航空機整備・運航用の設備/TOOL の受発注を中心とした調達業務システムを、クラウド型 ERP「NetSuite」を活用して刷新し、本稼働を開始しました。これにより大幅な業務の効率化を実現しました。

■ 全日空商事様を取り巻く環境と抱えていた課題

全日空商事様は、全日本空輸株式会社様（以下、ANA様）のグループ会社として40年以上に渡り航空附帯事業を中心に多彩な事業を展開されてきました。航空業界においては、昨今の不安定な国際金融情勢や円高など先行きが不透明な経済状況、原油価格の上昇によるコスト増、国内を拠点とした格安航空会社の本格的な就航など、日本の航空業界を取り巻く事業環境は激変しており、ANA様としても需給適合の強化や機材稼働の最適化などによりさらなる効率化を推し進めつつ、環境変化に対応し勝ち残るための土台作りに取り組まれています。

全日空商事様の航空機部アビエーションチームでは、航空機整備・運航に関わる設備/TOOLの国内調達・海外調達を担っていますが、その調達業務プロセスは、4つに分散された既存の古いシステムや、エクセルによる手作業に依存する業務フローとなっていました。そのような状況下で、ANA様が世界で初めて導入したBOEING 787をはじめとする調達量の増加に伴い、現場の調達業務の作業負荷が高くなっていました。そのため、現場では十分な対応が難しくなり、全日空商事様としては、調達業務システムの確立と強化が急務でした。

■ アイネットを選定した理由

調達業務システムの確立と強化を実現するためには、4つのシステムに分散されている情報を一つのシステムに集約し、手作業の極小化や業務全体の効率化、業務品質の向上が必要でした。全日空商事様がそれらを実現するために最適なシステムを検討された結果、クラウド型 ERP「NetSuite」を選定された主な理由は次の通りです。

- ① 低価格かつ短期間での導入が可能であること
- ② 運用コストが低いこと
- ③ 多言語・多通貨に対応し、海外拠点も含め業務効率化・業務品質向上が図れること
- ④ 将来的な拡張が容易であること



■ 「NetSuite」導入により得られた効果

4つのシステムに分散されていた従来の調達業務は、すべて「NetSuite」に集約され、次の効果を実現しています。

- ① 以下の作業負荷を削減しました。
 - ・注文書発行などの大量のペーパーワーク
 - ・4つのシステム間で発生する手作業によるデータの重複入力
 - ・ステータスの確認に要していた大量のEメールの発信業務
- ② 「NetSuite」へのアクセス権は、社内の担当者様だけでなく、同社の海外拠点およびANA様の担当者様にも提供され、情報共有の精度とスピードが向上し、結果として業務の大幅な省力化・効率化ならびに業務品質の改善を実現しました。
- ③ 蓄積されたデータを活用することにより、傾向値の分析、統一の指標の設定、データをもとにした新たな施策の検討実施を可能にしました。

■ 全日空商事様からのエンドースメント

全日空商事株式会社航空機部アビエーションチームでは、全日本空輸株式会社のユニットコスト（※1）の削減への貢献とグループ外収益獲得への貢献に注力していきます。今回導入した「NetSuite」により業務効率化を実現し、さらに、ANAグループの商事会社として培った他社には無いノウハウと「NetSuite」の活用によってMissionに取り組んでいきます。

（※1）ユニットコスト・・・航空会社のコスト競争力を示す重要な指標であり、営業費用を座席キロ（航空業界において旅客輸送容量を示す、総座席数×輸送距離（キロ））で割ることにより算出されます。

全日空商事株式会社

航空機部アビエーションチーム マネージャー

金津 宏則 様

■ 参考 URL

全日空商事様の「NetSuite」導入事例は、下記の当社 Web サイトにも掲載していますので、ご覧ください。

http://www.inet.co.jp/product/product/en_n_01_04.html

■ 全日空商事株式会社について

全日空商事は、全日本空輸株式会社（以下 ANA）の航空機運航業務に必要な物品調達、空港店舗業務等を目的に 1970 年に設立され、40 年以上に渡り、航空機部品の調達、航空機の輸出入・リース・売却、機内サービス・販売用物品の企画・調達、および全国空港売店の運営などの航空附帯事業のほか、紙・パルプや食品の輸入販売、半導体・電子部品の輸出入、広告代理業、インターネットショッピングサイトの運営など多彩な事業を展開しています。

■ 「NetSuite」について

「NetSuite」は、CRM、ERP、E コマースといった、今日の企業活動に欠かせない主要な業務機能を単一のデータベースに統合、インターネット経由でサービスとして提供します。業界唯一のクラウド型 ERP (SaaS 型統合業務アプリケーション) である「NetSuite」は、最新テクノロジーによる経営革新を低コストかつ短期間で実現します。

■ アイネットについて <http://www.inet.co.jp/>

アイネットは、データセンターとクラウドコンピューティングを展開する独立系 IT サービスプロバイダーです。1971 年の設立以来、石油業界のアウトソーシングやリテールローン業界のシステム開発・運用でトップシェアを誇ります。国内最高クラスの次世代型データセンターを保有し、システム開発からサーバの運用代行、顧客システムの運用・保守、さらにはプリント・封入封緘・発送等の業務アウトソーシング迄すべてを、ワンストップで提供しています。クラウドコンピューティングにもいち早く取り組み、次世代型データセンターをベースに仮想化システム構築から運用迄を提供する「仮想化オール・イン・ワン サービス VAiOS」をはじめ、クラウド型 ERP「NetSuite」の販売など、様々な企業向けクラウドサービスを展開しています。

■ 商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

[サービスに関するお問い合わせ先]

・株式会社アイネット

クラウドサービス事業部 森、日置

TEL : 045-682-0845 mail : info-netsuite@inet.co.jp

[プレスリリースに関するお問い合わせ先]

・株式会社アイネット

広報担当 木下、高宮

TEL : 045-682-0788 mail : infomc@inet.co.jp